

学校教育特別委員会報告

委員長 原田 健志

開催日 平成27年11月25日

議題 『新学校の進ちよく状況』について

新学校説明会(12月7日～12月15日・小学校区ごと)で使用される資料をもとに、新学校の進ちよく状況について説明をうけ、質疑を行った。

主な質疑

問 校区ごとに通学説明を明示すべき。

答 校区ごとに資料を絞り、大きく掲示もする。

問 スクールバスの運行について、開校初期は添乗などすべきではないか。

答 バス通学に慣れるまでの間、添乗支援など考えていく。

問 田尻地区のバス分乗、当初は町が責任を持って係わるべき。

答 保護者に全部任せるというわけではない、一緒に調整する。

問 通学の見守りについて、保護者だけでなく地域各団体とも協力すべき。

答 指摘のとおり、応援の要請をする。

問 PTAの役員の男女の示し方・意図が不明瞭ではないか。

答 記載方法は工夫をする。

要望

男女共同参画の理解について、指導・啓発をお願いする。

問 アフタースクールの人材確保は進んでいるか。

答 学校支援地域本部をはじめ、積極的に人材を求める。

問 人権教育に関する説明の表現について、書き方の意図が分からない。

答 学習指導要領・これまでの町の取組みである、表現を工夫する。

新学校建設の進ちよく状況を確認するため、委員会終了後に現地視察を行った。



グラウンドから校舎全景



小学校普通教室